

◆活動団体

団体名：比和ゆめ街道ネットワーク

連絡先：TEL 0824-85-2600 メール：hiwayume.kaidou@gmail.com

URL：www.hiwayumekaidou

◆活動内容

- ・庄原市比和町には、たたら製鉄に関わりのある“カンナ流込田”が各地域にある。その水源は「吾妻山」や「比婆山」などの神話や信仰の“霊域”とされる山々である。カンナ流込田でつくられた米は美味で、今でも五穀豊穡を祈り「比婆斎庭神楽」などが奉納され、カンナ流込田では「比和牛供養田植」などの伝統文化が次世代へ伝承されている。
- ・カンナ流込田の代表的な景観として、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定された三河内の棚田があり、三河内には伝統文化の「三河内刀踊り扇踊り」や、地域で“ぼにばな”と呼ばれている絶滅危惧種ヒゴタイの保護活動が行われている。
- ・かつて「吾妻山」や「福田頭」などでは和牛放牧が行われ、比和町は最古の蔓牛誕生の地で、牛市で栄えた宿場町「比和」がある。
- ・「吾妻山」や「比婆山」が国定公園に指定されて 60 周年の記念の年、奥出雲と比和町をつなぐ歴史的な街道として、51 番目の「夢街道ルネサンス」に当街道が認定され、さらに宿場町比和へ、芸術家 岡本太郎氏が、民俗学者 宮本常一氏に勧められ、「供養田植」の調査のために来訪されて 60 周年の記念の年でもある。
- ・本街道の認定により、中国山地の自然史や、「吾妻蔓」などの比和の歴史展示がある「比和自然科学博物館」を活用し、知的財産を活かして伝統文化や歴史を絶やさないための地域づくりをめざす。

R 6 年度

- ・令和 6 年 6 月 2 日
街道 P R イベントとして 6 月 2 日、吾妻山で山開きを開催し、夏山登山の安全祈願と五穀豊穡を祈念する比婆斎庭神楽による奉納神楽や、比和の米などの産品アピールを行った。更に、比和自然科学博物館による草花ウォッチングを合わせて行い、関係人口の増を図った。
- ・4 月 2 2 日～1 2 月 2 5 日
本年度は更なる誘客を図るため、一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）が企画するドライブスタンプラリーを、広島単独のものから中国 5 県のものへと拡大させて街道スタンプラリーを実施した。
そのスタンプラリーの参加者を中心に“吾妻山”や、“三河内の棚田”“比和自然科学博物館”“比和温泉施設あけぼの荘”“自然とやすらぎの里宿泊研修施設かさべるで”“グリーンポート吾妻路”などへ誘導した。また、そのスタンプ（デジタル）には、子どもが比和を描いた知的財産のイラストを使用し、参加者特典として比婆牛、水源霊域 比和の米・りんご・ソバ・クロモジをセレクトした地域産品を提供することで経済循環を図った。
- ・資源調査・リーフレットの作成
一般社団法人 中国建設弘済会の助成事業を活用し、比婆牛の源流や、牛市で栄えた宿場町「比和」をテーマとするリーフレットを、比和ゆめ街道ネットワークのメンバーが中心となって作成した。そのリーフレットを 5 月 2 6 日に披露された「比和牛供養田植」や、6 月 2 日に開催した「吾妻山山開き」などの地域イベントをはじめ、スタンプラリーの参加者が立ち寄る、比和自然科学博物館等の街道沿線にある施設で配布し、街道の伝統文化や歴史を発信した。
- ・月刊誌「道路」7 月号の「地域いきいき：中国」欄へ、『夢街道ルネサンス「水源霊域・比和ゆめ街道」』を寄稿した。